

ローテーション防除の一剤に!



キャベツ



きく



ブロッコリー



チンゲンサイ



はくさい



カーネーション



カリフラワー



なたね



未成熟とうもろこし



ばら

園芸用殺虫剤

フリス

フロアブル

®=BASF社の登録商標

セルトレイ処理にも使えます。

- 従来 of 殺虫剤とは異なる作用機作だから、抵抗性害虫に対しても優れた効果。
- 防除困難な害虫、コナガ、ハイマダラノメイガ、アオムシ、スリップス類にも優れた効果。
- 定植前のセルトレイ灌水処理(100倍散布)で、ハイマダラノメイガを長期間防除。



コナガ



アオムシ



ハイマダラノメイガ



アワノメイガ



オオタバコガ



ミカンキイロアザミウマ



チュウレンジハバチ



キスジノミハムシ



タマナギンウワバ



ネギアザミウマ

BASF

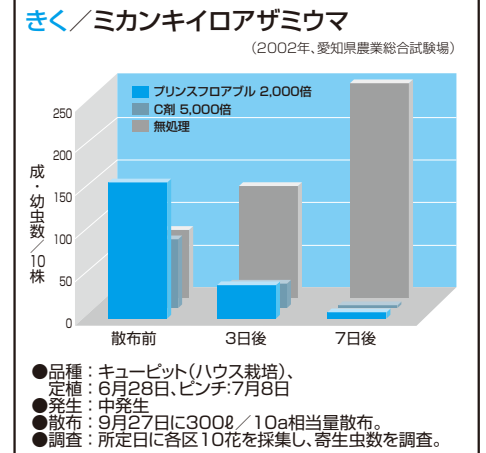
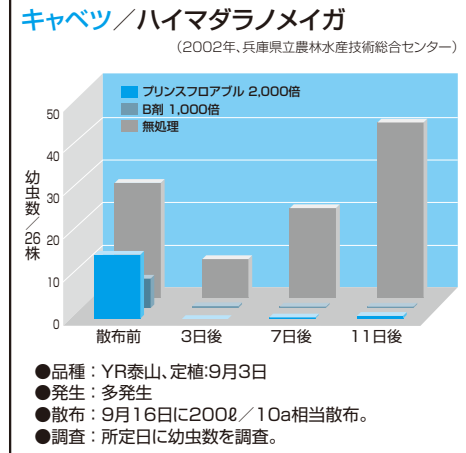
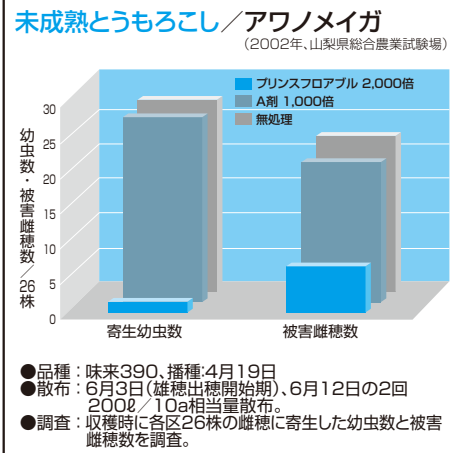
We create chemistry

適用作物・害虫と使用方法

*フィプロニルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用回数		使用方法
					本剤	総使用回数*	
なたね	コナガ	3,000倍			1回	1回	
キャベツ	コナガ、アオムシ ハイマダラノメイガ ネギアザミウマ タマナギンウワバ オオタバコガ キスジノミハムシ	2,000倍	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	3回以内 (定植前の処理は1回以内) 定植後の散布は2回以内)	散布
	ハイマダラノメイガ コナガ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm、使用土壌約3~4ℓ)当り0.5ℓ	定植前まで	1回		
はくさい	コナガ、アオムシ ハイマダラノメイガ ネギアザミウマ キスジノミハムシ タマナギンウワバ オオタバコガ	2,000倍	100~300ℓ/10a	収穫21日前まで	2回以内	3回以内 (定植前の処理は1回以内) 定植後の散布は2回以内)	散布
	コナガ			収穫30日前まで 収穫14日前まで			
チンゲンサイ カリフラワー	コナガ					2回以内	
ブロッコリー	コナガ ハイマダラノメイガ	100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約3~4ℓ)当り0.5ℓ	定植前まで	1回	3回以内 (定植前の処理は1回以内) 定植後の散布は2回以内)	灌注
				収穫30日前まで			
未成熟 とうもろこし	アワノメイガ オオタバコガ	2,000倍	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	2回以内	散布
てんさい	テンサイトビハムシ	50倍	ペーパーポット1冊当り 1ℓ(3ℓ/m ²)	定植前まで	1回	1回	苗床灌注
ストック	コナガ						
きく カーネーション	アザミウマ類 オオタバコガ	2,000倍	100~300ℓ/10a	発生初期	5回以内	5回以内	散布
ばら	ミカンキイロアザミウマ チュウレンジバチ						

試験成績



安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には石けんでよく洗い落してください。
- 施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入ってください。
- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤による中毒に対しては、動物実験でフェノバルビタール製剤の投与が有効であると報告されています。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温な場所に密栓して保管してください。

効果・薬害等の注意

- 使用する前に容器をよく振ってください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に十分に散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階に合わせて調整してください。
- カーネーションに使用する場合、テラコッタ、エクセリア、ベルマウス、カリディおよび「紫のカーネーション」等の品種への散布では、花卉に薬害を生じることがあるので使用しないでください。
- 桑葉にかからないようにしてください。
- ミツバチを放飼している地域では使用を避けてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は園場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>

この資料の記載内容は2021年5月現在の登録内容です。

詳細はWEBでも
ご覧いただけます。



BASF00881 4
202105